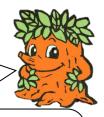
1 川でできること

楽しさいっぱい、 でも危険も,,,!? 川での遊びのルールを身につ け、川の魅力を体感しよう!!



泳ぐ・魚の観察・魚とり・タイヤチューブで川下りなど、工夫次第で様々な遊びができます!!







2 事前の準備

・水着 ・キャップ ・ゴーグル ・タオル ・ぬれた水着を入れる袋 ・靴 (運動靴など) * ※川底は滑りやすいので、けが防止のためにもサンダルではなく、かかとをしっかりと覆う靴を準備してください。

3 活動の流れ (約2時間の場合)

_				
	活動	場所	内容	その他
1	説明 用具貸出 (30分)	サイクリング 車庫前	① 川での遊び、注意事項の説明 ② ライフジャケット・ヘルメット着用 ③ 用具の貸出	・水着に着替え、サイクリング車庫前に集合
2	移動 (10分)		徒歩にて移動(10分弱)	• 交通安全
3	川遊び (40分)	永沢川	 準備体操 活動範囲の確認 川遊び 用具等の確認 	・団体の責任におい て、安全面には十 分注意を払う
4	移動 (10分)		• 徒歩にて移動	• 交通安全
5	片付け 着替え (30分)	サイクリング車庫前 着替え場所	 振り返り 用具の片付け(水洗い) シャワーで体を洗う(屋外ホース) 着替え(指定の場所にて) 	【着替え場所】 脱衣場、研修室、 宿泊室等

※貸し出し物品…ライフジャケット、ヘルメット、魚とり網、タイヤチューブ

4 安全面の確保について

- (1)川遊びを実施する団体は、必ず<u>事前の下見(川の様子、指導者の配置計画、川に</u> 入る児童生徒の人数等)の打ち合わせを指導員と行うようにお願いします。
- (2) 団体においては、原則として緊急時対応者(陸上監視)1名、川に入って安全監視をする指導者2名以上(上流域、中流域)の体制で、児童生徒の安全確保をしていただきます。
- (3)天候や河川の状態(水温・水量等)に応じて、活動できない場合があります。
- (4) 基本的に活動の実施・継続・中止の判断は団体の長にゆだねますが、指導員が危険と判断した場合には、指導依頼をお断りさせていただく場合があります。